

人のあかし 2014

～ある憲兵の記録から～

和田庸子 作 藤井康雄 演出

中国「撫順戦犯管理所」で
何があったのか？
秘められた歴史を描く 証言ドラマ。

川崎=スペース京浜 (劇団稽古場)

4/11日(金) 2:00・7:00

12日(土) 2:00

13日(日) 2:00

横浜=KAAT神奈川芸術劇場 (大スタジオ)

4/25日(金) 7:00

26日(土) 2:00・7:00

27日(日) 2:00

★予約制 (川崎/110席・横浜/200席)

【前売】(当日は各500円増)

一般=2,900円

シニア=2,200円 (70歳以上)

ユース=2,000円 (30歳以下)

学生=1,500円

後援 川崎市 公益財団法人川崎市文化財団
朝日新聞川崎支局 読売新聞川崎支局
毎日新聞川崎支局 東京新聞川崎支局
神奈川新聞社 全日本リズム演劇会議
川崎文化会議 川崎演劇協会

協力 撫順の奇蹟を受け継ぐ会神奈川支部
京浜協同劇団と共に歩む文化の仲間

推薦 神奈川県労働組合総連合 横浜地区労働組合協議会
日本中国友好協会神奈川連合会 横浜演劇鑑賞協会
川崎さいわい市民劇場 川崎市民劇場なかはら
全日本年金者組合神奈川県文化部
第56回川崎母親大会実行委員長 杉原こと



人のあかし 2014

～ ある憲兵の記録から ～



京浜協同劇団
創立55周年記念
第86回公演

作 和田庸子
演 出 藤井康雄
美術 佐藤張二
音楽 安達元彦
照明 前川裕幸
(ライティング・エオン)
演出 班 和田庸子
大道具 伊藤 厚
助手 渡辺高志
小道具 護柔 一
衣裳 瀬谷やほこ
音響 河村はじめ
助手 柳沢芳信
舞台監督 内田 勉
助手 渡辺高志
宣伝美術 護柔 一
制作 班 稲垣美恵子
制作 班 城谷 護
水野哲夫

出演
若菜とき子・細田寿郎・瀬谷やほこ
稲垣美恵子・鬼丸ゆり・内田勉・護柔一
和田庸子・渡辺高志・上村健太郎
大谷敏行・岡野三郎・長谷川怜

協力出演
安原昇 (演劇集団土くれ)・小川がこう・原心太郎
石川房乃・新角奈津子・塩田儀夫・友常颯人
尾崎隆一 (撫順の奇蹟を受け継ぐ会)
板垣けゑ (超電磁劇団ラニョミリ INTERNATIONAL)

川崎：スペース京浜 (劇団稽古場)

4月11日(金) 昼 2:00・夜 7:00
4月12日(土) 昼 2:00
4月13日(日) 昼 2:00

スペース京浜 (劇団稽古場)

JR 南武線鹿島田駅⇒徒歩 15分
川崎駅西口からバス⇒古市場交番前



KAAT 神奈川芸術劇場

みなとみらい線
「日本大通り駅」 3番出口徒歩 5分
「元町・中華街駅」 1番出口徒歩 8分



これは、約七十年前に中国で日本人憲兵として生きた男の
壮絶な懺悔(ざんげ)の記録である。
ドラマの主人公、渡部正一のモデル土屋芳雄さんは、
戦場で「鬼」となり、
撫順戦犯管理所での六年間を経て
「鬼」から「人」に戻った。
帰国後「オレは中国でどんな悪い事をしてきたか」
と証言活動を始める。
九十一歳で亡くなるまで五千枚もの手記を書き続けた。
そして、自らの手で殺害した中国人の遺族を訪ね
心から謝罪した。
その半生は、戦争責任とは何か、
本当の謝罪とは何かを、
私たちに問いかける。

人が鬼になり、鬼が人間に戻った



推薦のことば 野末悦子 (医師・第60回日本母親大会実行委員長)

初演を観た時の溢れる感動の涙を忘れられません。
生命の尊さと人間の素晴らしさ、そして戦争の愚かさ。
今この時代にこそ、多くの人々に観てほしい舞台です。

チケット申込専用電話
090-1205-4076

※「障がい者割引」をご利用のお客様はご予約の際にその旨お申し出下さい。

予約制：必ず観劇日時のご予約をお願いします。川崎=110席 横浜=200席(下記 FAX 予約にてお申込み出来ます)

FAX 予約申込書

⇒ 044-533-6694 京浜協同劇団

申込み日 月 日

フリガナ
お名前 _____
連絡先 (電話) _____
ご住所 〒 _____
(チケットの送り先)

ご希望観劇日時・予約枚数
右欄に☑印
枚数を記入
願います。

一般 ¥2,900 = 枚
 シニア ¥2,200 = 枚
 ユース ¥2,000 = 枚
 学生 ¥1,500 = 枚